



OAKLEY PRESS RELEASE

報道関係各位

2011年9月15日
オークリージャパン株式会社
<http://oakley.jp/>

次世代ハイパフォーマンス度付レンズ

レンズテクノロジー “OAKLEY TRUE DIGITAL™” が登場

ハイカーブフレームで歪みのないクリアな視野を実現



オークリージャパン株式会社(本社:東京都目黒区三田1-12-23 代表取締役社長:村山照夫)は新たに開発したレンズ加工テクノロジー“Oakley True Digital™(オークリー・トゥルー・デジタル™)”レンズテクノロジーを2011年9月より販売を開始いたします。オークリーはハイカーブ度付レンズにおける更なる可能性を追求し、従来のテクノロジーでは解決が難しかった度付レンズのクオリティを実現するために、次世代におけるレンズテクノロジーを長年に渡り研究してきました。そして、新たに開発したテクノロジーOakley True Digital™は、ハイカーブフレームと度付レンズにまつわるプリズムや歪みといった問題を解決しました。このテクノロジーは、フレームのカーブと傾斜角、レンズベースカーブと1人ひとりの度数をもとにレンズを1枚ずつデジタルプロセスすることによって、前方視野と周辺視野の両方において歪みを解消し、アスリートやスポーツを楽しむ人々が求めるスポーツに適した鮮明で正確な“最適な視界”の実現を可能にします。スポーツパフォーマンスアイウェアの先駆者でもあり、アイウェアのリーディングブランドでもあるオークリーが生み出した度付レンズテクノロジーOakley True Digital™は、アスリートの眼をプロテクトすると同時に、鮮明な前方視野と広く正確な周辺視野を可能にする次世代ハイパフォーマンス度付レンズを提供していきます。

【Oakley True Digital™ レンズ価格】 ¥30,450～¥49,350(税込)
※レンズカラーによって価格が異なります。 ※フレーム、加工手数料は別金額になります

■オークリー

1975年設立。米国カリフォルニア州、フットヒル・ランチに本社を構えるスポーツのリーディングブランド。“製品のあり方を再定義する”という視点で常に問題意識を持ちながら、製品に接し、製品における問題点を見つけその問題点を解決するテクノロジーを生み出す技術開発を行ってきた企業姿勢は、全世界で約600以上の特許取得という技術を生み出し、アイウェアのリーダー的存在としての地位を築き上げる。そのクオリティの高さは、あらゆるスポーツにおいてトップ選手が使用している事実が証明する。また、アイウェアだけでなく、度付レンズ、アパレル、フットウェア、アクセサリ市場でも画期的な製品を生み出している。

オークリージャパンウェブサイト(日本語): www.oakley.jp

本国オフィシャルウェブサイト(英語): www.oakley.com

<本件に関するお問い合わせ先>

オークリージャパン マーケティング: 大内・竹村・篠原
TEL: 03-3716-9300 FAX: 03-3716-9526

<掲載紙・誌面でのお問い合わせ先>

オークリージャパン株式会社 TEL: 0120-009-146



OAKLEY PRESS RELEASE

Oakley RX純正度付アイウェアを愛用するアスリートのコメント



【Janko Tipsarevic】
プロテニス選手

ツアーに参加している選手の90%以上が時速200km以上のサーブを打つんだ。だから、視界が100%クリアじゃないと試合に悪影響がでてしまう。レンズカーブは完璧だよ。ネットの向こう側にいる相手を負かすのに苦勞してるんだから、太陽とは格闘したくないよね。



【山井 大介】
プロ野球選手 中日ドラゴンズ所属

捕手とのサイン交換時にサインミスが多くなり、検査した結果は視力低下でした。コンタクトは眼に合わず、普通の眼鏡は動きづらく、困っていた時にオークリーのRX純正度付アイウェアを勧められました。かけた瞬間から、はっきりとした視界、フィット感が高い格段の付け心地、そしてカッコいい見た目に魅了されました。愛用して8年。いまでは、野球をプレーする上で欠かせないギアのひとつです。

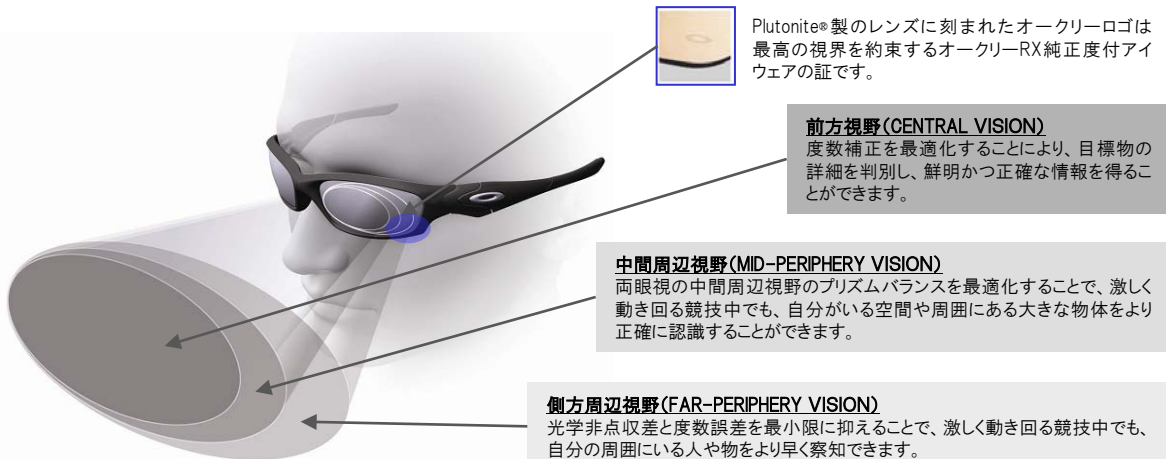


【井端 弘和】
プロ野球選手 中日ドラゴンズ所属

眼の不調によって、シーズン途中で戦線離脱、復帰の道を模索していた時に、オークリーRX純正度付アイウェアを紹介してもらいました。そのおかげでシーズン終盤に復帰することができ、日本シリーズにもスターティングラインナップにつくことができました。今も眼の調子が悪い時に度々助けてもらう大事なアイテムです。

Oakley Dual Peripheral Technology™ (オークリー デュアルペリフェラル・テクノロジー)

Oakley True Digital™を構成するテクノロジーのひとつ、Dual Peripheral Technology™は「2段階の周辺視野補正技術」です。この技術は、周辺視野をデジタルプロセスにより補正し、中間周辺視野と側方周辺視野という2つの周辺視野の役割を最適化するオークリー独自のテクノロジーです。このテクノロジーにより、クリアで正確な周辺視野を実現できるようになりアスリートのパフォーマンスを今まで以上に引き出すことが可能になります。



オークリー度付アイウェア

オークリーは、眼に対して最高のプロテクションと鮮明な視界を確保する視力矯正プログラム「オークリーRX度付純正アイウェアプログラム」を1991年に開始しました。業界スタンダードをも超えるカスタム研磨によって作り上げられるRX純正度付アイウェアはレンズカラーバリエーションが豊富に揃い、スポーツシーンやタウンユースでのあらゆる光線条件において最適な視界を提供します。

Oakley History

- 1975 Oakley 設立
- 1980 スポーツゴーグル市場に参入
- 1984 サングラス市場に参入
- 1991 RX Program 開始 (M-frame)
- 1999 オプサルミック・フレーム販売開始
- 2004 RX Japan Lab 始動
- 2011 Oakley True Digitalレンズテクノロジー開始

<本件に関するお問い合わせ先>

オークリージャパン マーケティング：大内・竹村・篠原
TEL：03-3716-9300 FAX：03-3716-9526

<掲載紙・誌面でのお問い合わせ先>

オークリージャパン株式会社 TEL：0120-009-146